

平成 28 年度 2 学期

平成 28 年度 PTA 広報誌第 2 号

編集・発行 生月中学校 PTA

広報委員会

平成 28 年 12 月発行

生徒数 1 年 31 名

2 年 41 名

3 年 47 名

合計 119 名

やまがしら



宮島の厳島神社で、
シカと一緒に
ハイチーズ！

2 年 1 組

思い出いっぱい 修学旅行



2 年 2 組

平和の大切さを思
いながらみんなで
パチリ！

思い出の修学旅行



中学校生活の中で、大切な思い出の一つである修学旅行。2年生41名は10月26日から28日の2泊3日で北九州・山口・広島方面へ修学旅行に行ってきました。友達や先生方と過ごした特別な3日間は、きっと多くの学びや感動があったことでしょう。この経験がさらに今後の学校生活を豊かにしてくれると思います。

修学旅行の行程と2年生の感想を紹介します。

1日目 学校→門司港レトロ（班別研修）→秋芳洞→萩・松陰神社→湯田温泉

いよいよ出発！
ワクワクするばい！！



外で食べる弁当はうまい！



おやつは
別腹だー。



班別自主研修で、思い思いに門司港レトロ散策を楽しみました。

班別研修は盛り上がる～！



秋芳洞はすごかね。



1泊目は湯田温泉。温泉入って
ご馳走食べて、あー幸せ。(ˆoˆ)



松陰神社で参拝しました。



自主研修で行った関門海峡ミュージアムでは、大正時代の町並みを再現した海峡レトロ通りや路面電車が復元されたものがありました。歴史を知ることができて良かったです。

2-1 西澤 弘貴

自主研修で、私たちの班は関門海峡ミュージアムや旧門司三井倶楽部に行き、昔の木造建築を知ることができました。他にも門司港の食べ物をみんなで食べたりして、とても楽しかったです。展望台から見える景色もとても美しかったです。

2-2 川下 侑紗

秋芳洞では、入ったときの空気の冷たさに驚きました。柱など力強いものもあればきれいなものもあって、自然にできたものがそんな風になるのはすごいと思いました。

2-1 末永 涼乃

2 日目 ホテル→宮島（厳島神社）→マツダミュージアム→広島平和公園→広島市内

大吉が
出ますよ
うに。



マツダミュージアムでは、
展示してある車に乗ったり、
実際に車を作っているところ
を見たりして、とても良い
経験になりました。

また、今までのマツダの車
の変化や、車ができるまでの
工程なども知れたので良か
ったです。

2-2 永田 陽菜

平和祈念資料館では、目
をそらしてしまうような写
真や展示物がありました。
それを見てその時代の人の
苦しさや悲しさを感じまし
た。それと同時に、現代が
どれだけ恵まれているのか
を感じました。

2-1 神田 千佳子

宮島は、神の島と呼ばれる
場所で、とても美しい島でし
た。中でも厳島神社は、日本屈
指の名社で昔ならではの工夫
がなされています。そのよう
なところにとても歴史を感じ
ました。

2-1 竹中 虎太郎

ホテルの夜は最高！！



3 日目 ホテル→広島駅（新幹線）→スペースワールド→学校

乗り物いっぱい
乗るぞー！



スペースワールドでは、最初雨が降っていてみんな
の気持ちさがりつつあったけど、次第に雨も上がり、
3 日間の中で最高の思い出を作れたのではないかなと
思います。この思い出を胸にこれからの学校生活に励
みたいです。

2-2 神田 尚明



僕は、修学旅行を終えてたくさんの思い出ができました。まず、1 日目に班別自主研修がありま
した。生月と違った風景を見られたし、行きたかった場所に全て行くことができたので良かったで
す。2 日目に、宮島の厳島神社に行き、神社の秘密や歴史を知りました。夜にあったスタンプ活動
ではたくさんの人の意外な一面を見ることができたので良かったです。

実行委員長 2-2 墨谷 一颯

第 50 回体育大会 平成 28 年 9 月 21 日(水)

記念すべき 50 回体育大会でしたが、台風のため順延され、平日に開催されました。

残念ながら子供たちは給食で、弁当が食べられなくて残念でした！！

下記スローガンのもと、みなさん全力で最後まで頑張りました。お疲れ様でした。



体育大会実行委員長〔 3 年 2 組 寺田駿之介 〕

実行委員長として臨んだ体育大会はあっという間に感じました。たくさんの笑顔と思い出をくれた仲間、最後まで温かい応援を送って下さった地域の方々、保護者の方々すべての人に感謝です。

ありがとうございました。



赤団団長〔 3 年 1 組 塚本健太郎 〕

僕は、赤団団長としてみんなをまとめるために頑張ってきました。練習では、気持ちがバラバラになった時もありましたが、本番が近づくにつれて気持ちが 1 つになり、総合優勝することができ、最高の思い出となりました。



青団団長〔 3 年 2 組 北原武人 〕

私は青団の団長をすることになり、いろいろと大変でしたが、本番では青団一丸となって、楽しく、元気にパフォーマンスができたので、応援の部で優勝することができたと思います。そして、今年の体育大会は一番楽しかったです。

赤団団旗作成〔 3 年 1 組 吉永蓮 〕

団旗を作るときに苦労したことは、紙では上手く描けたのに、布になるとなかなか描けなかったことでした。放課後に遅くまで残って作ったので自信満々でしたが、青団に負けたので悔しかったです。



青団団旗作成者〔 3 年 2 組 田中愛美 〕

夏休み前からメンバーの皆や先生とも意見を出し合い、沢山の工夫やこだわりがこもった団旗を作ることができました。優秀賞をもらうことができ、最高の思い出となりました。





赤団2年応援リーダー〔 2年1組 大浦瑠七 〕

応援合戦の練習の時は、声が小さく、移動などもおそかったけど、本番では、声も移動もびしっとできていたのでよかったです。そして、応援リーダーとして三年生のサポートもできてよかったです。



青組1年応援リーダー〔 1年1組 村川将太 〕

僕は、この体育大会で学んだことがあります。それは協力の大切さです。学年種目の中の三人四脚で、1人が速く走るとあとの2人がついて来られないことから学びました。これからも協力することを忘れず、みんなで壁を越えていきたいです。



フォークダンス

初めてでしたが、どうでしたか？



生中ヨサコイ



あご食いねえ〜

今年は大漁だったので

おすそわけが沢山きました

ダンス委員〔 3年1組 片岡優花 〕

私はダンス実行委員として、夏休みからみんなで力を合わせて考えることができました。本番まで少ない時間でみんなが一生懸命になり、覚えてくれたのでよかったです。本番では、練習した中で一番よく踊ることができました。



1人舞台

上手やる？



回せ回せ！！何回回したっけ？



せいせいするほど回してやる

とべとべ



二人三脚

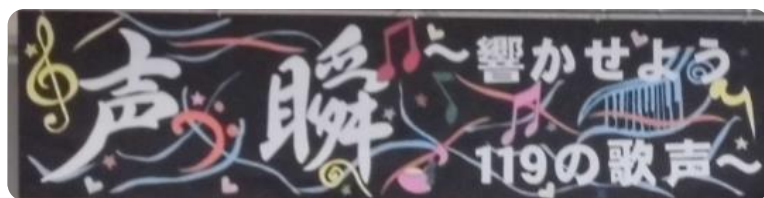
久しぶりに触れあえた

合唱コンクール

平成 28 年 10 月 21 日 (金)

今年も金賞をかけて、各学年練習に励み
精一杯声を合わせ、歌いました。声瞬？！

(青春) よく考えてますよね。納得です♪♪



3 年 1・3 組

ベストピアニスト賞 (3-1 西崎亜唯)

最初は立候補したけど正直難しくて歌と合わせて盛り上げる事が出来るか不安でした。しかし、本番では3年1・3組がひとつになり、とてもきれいな歌になったので、このクラスの伴奏ができてよかったです。



3 年 2 組

ベストコンダクター賞 (3-2 田中貴瑛)

私は、指揮と合唱の一体感を表現できるように練習してきました。本番ではとても緊張しましたが、このクラスの良さを引き出せるのは私しかないと思い、思いっきり楽しみながら指揮をすることができました。



2 年 1 組

金賞クラス実行委員 (3-2 種元里沙・森田真光)

最初はなかなかまとまらず大変でしたが、本番に近づくにつれ音も響きも良く、本番前には、担任の先生を感動させることができ、ひとつになってきた感じがしました。

そして本番では、納得のいく合唱ができました。



1 年 1 組



2 年 2 組

実行委員長(3-2 田中貴瑛)

私は、この合唱コンクールで上手いかわからないとき、真剣なとき、楽しいとき色んな瞬間を仲間と経験しました。

その経験を通して、仲間の大切さを学ぶことが出来ました。私にとって最高の思い出となりました。

安全委員会の活動として 10 月 21 日、合唱コンクールの際にバザーを行いました。会員の皆様への商品出品をお願いした所、たくさん出品していただくことができました。商品は陳列が終わるのを待つかのように、あっという間に売れ出し、全品完売することができました。これも会員皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

安全委員長 田中弘美

市中総体駅伝競技大会



健闘した選手達

【男子】牧山大輝・柳本朝也・田中李空・
寺田駿之介・福海直人・大畑興祐
【女子】山下葵・石川千聖・榎屋琴美・
永田純菜・田中貴瑛

今年は男女とも県大会出場を目指し、2月から早朝練習を積み重ねてきました。練習を始めたばかりの頃は3kmのジョギングでも「やっと」という様子でしたが、冬の厳しい寒さ、夏の蒸し暑さを乗り越える中で徐々に距離を伸ばし、7~8kmという距離も平気で走れるようになりました。また3年生を中心に、互いに「ファイト」「ラスト！」と声を掛け合うことが増えました。

本番では、男子3位女子6位と、目標の2位以内に入賞することはできず、レースを終えた子ども達の顔からは、悔しさがにじみ出ていました。しかし、入賞を目指し、自己ベストを目指し、一生懸命に取り組んだからこそその悔しさだったと思います。県大会出場は叶いませんでしたが、駅伝練習を通して得た体力、忍耐力を今後の学校生活や部活動に生かして欲しいと思います。

保護者の皆様、毎朝の練習に子ども達を送り出していただきありがとうございました。当日の大声援も子ども達の大きな活力となりました。本当にありがとうございました。

男子監督 野口清之 女子監督 山田理沙

イングリッシュキャンプ in HTB



「ながさキッズ イングリッシュ チャレンジ事業」の一環として、中学1年生を対象にイングリッシュキャンプがハウステンボスで行われました。11月15日に、英会話体験プログラムに参加した1年生は、どんな感想を持ったのでしょうか。ご紹介します！



外国の人と英語で話すのは少し難しかったです。でも相手に自分の言いたいことが通じたようだったので良かったです。

英語は難しいけれどもうまくできるようになれば通じたときもっと嬉しい気持ちになるだろうと思いました。今回の経験をこれで終わりにしないようにどんどん生かしていきたいです。

小野田 陸

最初は緊張して声が小さくなりましたが、外国人のコーチの方が身振り手振りを入れて説明してくださったので、楽しくなって声が大きくなりました。

英語が理解できないとき、班で話し合ったり、コーチの方がヒントをくれたりして答えがわかるととても嬉しくなりました。最後は英語が耳にすらすら入ってきて、言いたいの意味がわかるようになったので嬉しかったです。

塚本 椋子



僕は英語がとても苦手で、最初コーチが何を言っているのかさっぱりわかりませんでした。でも、友達と助け合ったり協力したりすることで、英語でちゃんと答えることができました。コーチの方と初めて話せたときは、本当に嬉しかったです。ますます英語が好きになりました。イングリッシュキャンプで英語の楽しさを学びました。

松山 勝也

第 53 回 長崎県PTA研究大会 平戸大会

平成 28 年 11 月 12、13 日

長崎県 PTA 研究大会 平戸大会に参加して

11 月 12、13 日に第 53 回長崎県 PTA 研究大会平戸大会が「語り合おう今、大人が！地域が！」をテーマに、12 日に市内 6 か所で分科会が、13 日には平戸文化センターで全体会が県内の 1、000 人を超える P T A 関係者の参加のもと盛大に開催されました。生月でも第 6 分科会が開催され、若松東小学校の山下 PTA 会長と鳴北中学校の山脇 PTA 会長が、それぞれの PTA 活動について発表しました。2 つの発表はいずれも素晴らしいもので興味を抱く内容もあったのですが、今回私が一番印象に残ったのは実は第 6 分科会運営スタッフの手際の良さでした。当初、混乱が予想されていた受付は大きな混乱もなくスムーズだったし、研究発表や協議時の舞台運営、ゲストへの接遇、駐車場の采配、全体進行とどれをとっても非の打ちどころが無く成功裡に終わることができました。この結果の裏には、運営スタッフの一人一人の意識の高さがありました。自分たちの仕事だけでなく周囲の事や翌日の全大会の事まで考えを張り巡らし迅速に行動していたこと、想定外の事が起こった際は勝手に判断せず責任者に確認を取りながら対応したこと、そして何より自分の係の仕事に責任を持ってあたったことなどによって得られた結果だと思います。また、13 日の全体会では乗り合わせでの参加や遠方の駐車場からのピストン輸送などの不便をおかけしたにも関わらず、ご参加いただき有難うございました。

今年度の PTA 活動も後半戦に入っています。積極的で頼りがいのある会員皆様に支えられながら、子供たちのために残りの活動に取り組んでいきたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

PTA 会長 塚本慶彦

県 P 大会の初日では受付のお手伝いをさせていただきました。前日から準備に参加された方や 2 日間参加された方々の協力のおかげで無事に終わることができました。ありがとうございました。大会役員をされた本部役員の皆様、お疲れ様でした。

1 日目は、分科会の提言発表を聞くことができました。他の学校でも同様な活動をされているところや地域の特色を活かし、地域一丸となって活動されているところが多く感じられました。

2 日目の全体会の記念講演での齋藤氏による講話は楽しく、泣けて、とても考えさせられるお話でした。色々な話を聞くことができ参加できて良かったです。少しでも今後に活かせたらと思います。

研修教養委員長 平松裕子